

花きの県別生産出荷概況(8月見通し)

品目	県名	作付面積ha (前年比)	主な品種	8月出荷見込み 千本		主産地	8月のピーク		
				全出荷量	京浜地域		上	中	下
バラ	茨城県	11 (98%)	つくばエクスプレス ローテローゼ パレオ レッドスター ノブレス	480	400	石岡市 旧三和町 行方市 他	40	30	30
	栃木県	13 (95%)	ローテローゼ レッドスター ノブレス	570 (95%)	510 (95%)	宇都宮 小山	30	30	40
	山梨県	4.5 (100%)	ローテローゼ サムライ	350 (100%)	320 (97%)	笛吹市 (御坂町)	35	35	30
	群馬県	17 (87%)	ローテローゼ ティケネ ノブレス、ピビアン マイガール、マレーラ	800 (100%)	600 (100%)	前橋市、甘楽富岡、 利根沼田 佐波伊勢崎	40	30	30
	青森県	2.64 (107%)		106 (98%)	70 (99%)	つがる市 南部町	25	35	40
	愛知県	42 (102%)	レッドスター ローテローゼ サムライ ティケネ、ファンタジー アヴァランチェ、ファンファール	2,400 (98%)	960 (98%)	JA愛知みなみ JA豊橋 JAひまわり JA西三河	35	30	35
輪ぎく	福島県	18.5 (105%)	スーパーイエロー 精の曲	1,060 (100%)	786 (100%)	会津みどり いわき市	50	30	20
	秋田県	32 (100%)	精の曲、岩の白扇 スーパーイエロー 北の八海、精妃 精の零、神馬	7,408 (96%)	3,400 (96%)	JA秋田みなみ JA秋田しんせい JA秋田おばこ JA秋田ふるさと	40	35	25
	愛知県	81 (102%)	岩の白扇 優花 精の一世 精の枕	26,500 (96%)	15,600 (96%)	JA愛知みなみ JAひまわり JA西三河 JAあいち知多 尾張地域	42	33	25
小菊	茨城県	143 (100%)	はじめ すばる ともしび やよい 小雨 精しまなみ	7,800	6,300	石岡市、旧友部町 筑西市、旧鉾田町 土浦市 他	60	25	15
	秋田県	30 (107%)	玉姫、このみ 小雨、紅天下 やぶさめ	6,700	3,080	JA秋田みなみ JA秋田しんせい JA秋田おばこ JA秋田ふるさと	30	35	35

品目	県名	作付面積ha (前年比)	主な品種	8月出荷見込み 千本		主産地	8月のピーク		
				全出荷量	京浜地域		上	中	下
アルストロメリア  トルコギキョウ	北海道	8.3 (98%)	レベッカ オルガ メイフェア エベレスト	7,302 (96%)	2,250 (96%)	新篠津村 (JA新しのつ)	30	30	40
	山形県	30.2 (101%)	ロジーナシリーズ エクローサシリーズ ピッコロサシリーズ セレモニーシリーズ ファイナルシリーズ	1,384 (101%)	789 (101%)	JA新庄市 JA新庄もがみ JA山形もがみ JA鶴岡 JA庄内たがわ	40	30	30
	茨城県	10 (100%)	ピッコロサスノー シュークリームホワイト ミラマリン	580	470	水戸市 常陸大宮市 筑西市	40	40	20
	青森県	6.6 (99%)		276 (102%)	213 (103%)		10	20	70
	福島県	11.5 (99%)	ロジーナ系 エクローサ系 ピッコロサ系	520 (99%)	450 (99%)	あいづ 会津いいで 会津みどり	50	30	20
	千葉県	7 (100%)	海ほのか ロジーナシリーズ	40 (100%)	30 (100%)	館山市 鴨川市 南房総市(丸山、千倉)	60	30	10
	群馬県	9 (100%)	ピッコロサスノー 春うらら ダブルピンク キングオブスノー 一番星	145 (100%)	80 (100%)	利根沼田	35	35	30
	長野県	40 (109%)	八重各品種 パステルムラサキ パステルピンク	9,800 (109%)	2,700 (109%)	北信 松本 伊那 諏訪	40	30	30
	秋田県	11 (110%)	こまちホワイトドレスボヤージュホワイト ロジーナスノー 海ほのか	2,098	965	JAこまち JA秋田しんせい JA秋田おばこ JA秋田ふるさと JAおものがわ	40	35	25
北海道	30.1 (97%)	ピッコロサスノー 北斗星 パレオピンク ロジーナ3型ホワイト	6,451 (102%)	1,900 (102%)	由仁町(JAそらち南)	35	35	30	

品目	作柄及び概況	販売における現状と今後の見通し
パ ラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>品質は概ね順調で、平年並みの出荷が見込まれる。</li> <li>一部圃場で、うどんこ病、べと病が散見される。</li> </ul>	<p><b>現状</b></p> <p>上中旬は韓国産SP、染めばら中心で価格は不安定。下旬よりEC、KE産の入荷で国産の数量減、ボリューム不足を補う。</p>
	<p>改植作業が進んでいる。 出荷量は前年並み。 今年も夜冷処理により品質は向上する見込み。</p>	<p><b>見通し</b></p> <p>大田花き： EC、KE、E 産の入荷継続。お盆需要期については若干減少の見込み。国産のボリューム不足、短幹のもの多いため引き合いは順調となる見込み。</p>
	<p>うどんこ病の発生が見られるが、生育は概ね順調。</p>	<p>FAJ： 高冷地・暖地ともに入荷少なめ。高値はないが保合相場で推移。</p> <p>第一花き： 需要・入荷共に多く無い時期で業務需要中心の流れ。日持ちも良く無い時期で品種・品質格差による単価差は出る。SD@70 SP@75</p>
	<p>作柄は平年並。 ヒートポンプによる夜間冷房が7月から稼働しはじめた。 高温で品質低下が懸念されるため、平坦地、高冷地ともに出荷量は抑え気味。</p>	
	<p>2番花はほぼ終了で3番花の出荷までの谷間。生育は昨年並みで例年よりやや遅れ気味。</p> <p>現状の出荷量は90万本/週ほど。夏期の夜冷栽培面積はほぼ定着。産地により若干減少するところもあるが、概ね昨年並みの出荷量を見込む。8月は年間でも出荷の少ない時期である。</p>	
輪 ぎ く	<p>露地栽培の8月咲きの草丈がやや短めも出荷についてはほぼ前年並みとなりそう。9月咲きの定植は例年通り6月上旬で終了し、生育も順調。</p>	<p><b>現状</b></p> <p>周年産地に加え、長野県を中心とした高冷地物の入荷も徐々に増え始める。需要については新盆需要が中心となるが各産地遅れ気味の出荷の為、需要期に荷が不足し新盆としては例年に無い高単価で盆需要は推移した、また盆需要後も遅れた荷も纏まらない出荷となり安定市況で推移した。下旬になると需要も一旦落ち着き相場も落ち着く形となった。</p>
	<p>・低温・日照不足の影響により生育が遅れ、盆後に需要向けのものが出荷される見込み。 ・出荷量は、平年並みが見込まれる。</p> <p>現状の出荷量は600万本/週ほど。8月需要期についてはやや遅れ傾向。出荷量としては昨年を上回る出荷量を見込む。盆向けの量は例年並みで盆明けが多い見込み。下位等級の発生率は少なめを見込む。品種については白扇と精の一世の2品種が中心となる。</p>	<p><b>見通し</b></p> <p>大田花き： 白菊生産を中心とした周年産地は例年並の入荷で極端な増加は無い見込み。高冷地を中心とした露地産地は前進や遅れ、生育の不揃いが見られ盆需要期は極端な纏まった入荷は見込まれず、なだらかなピークとなる見込み。また高齢化が進んでいる産地も多く、昨年よりやや少ない入荷を見込んでいる。相場についてはお盆需要期中心に堅調な取引が予想される。</p> <p>FAJ： 6日～9日中心に旧盆需要強まる。安定相場での取引となる見込み。</p>
小 菊	<ul style="list-style-type: none"> <li>品質は概ね順調で、平年並みの出荷が見込まれる。</li> <li>一部の圃場で、さび病、アザミウマ類等が散見される。</li> </ul>	<p><b>現状</b></p> <p>現在各産地品種によって一部遅れが見受けられる状況。順調に生育してはいるが今後の天候次第。8月に入り入荷も徐々に増加するが、品種によっての生育状況のバラツキがある為、だだら出荷になる見込みで盆後も残りそうな品種も見受けられる状況。したがってお盆需要については堅調な取引が期待できるが盆需要期を過ぎるとやや厳しい相場展開が予想される。</p>
	<p>・低温・日照不足の影響により生育が遅れ、盆後に需要向けのものが出荷される見込み。 ・出荷量は、平年並みが見込まれる。</p>	<p><b>見通し</b></p> <p>大田花き： 現在各産地品種によって一部遅れが見受けられる状況。順調に生育してはいるが今後の天候次第。8月に入り入荷も徐々に増加するが、品種によっての生育状況のバラツキがある為、だだら出荷になる見込みで盆後も残りそうな品種も見受けられる状況。したがってお盆需要については堅調な取引が期待できるが盆需要期を過ぎるとやや厳しい相場展開が予想される。</p> <p>FAJ： 上旬～盆まで品薄状態が続く見込み。堅調相場となる。中下旬には出遅れ分が入荷。</p>

品目	作柄及び概況	販売における現状と今後の見通し
アルストロメリア	<p>現況としては、出荷量も大幅に減少し、8月下旬頃に5月の改植を行った物が徐々に増えてくる傾向です。</p>	<p><b>現状</b> 山形、愛知については改植、天候の影響もあり数量、品種ともに減少。北海道も天候の影響を受け本年は少な目となっている。白系中心に全般品薄の為、安定した相場展開となっている。</p> <p><b>見通し</b> 北海道は白、ピンク中心の入荷、山形、愛知は少量の入荷となる見込み。</p> <p>大田花き：</p>
トルコギキョウ	<p>生育は、平年並に回復している。予防的防除により、病害虫の発生は少ない。切り花品質は良好と見込まれる。</p>	<p><b>現状</b> 遅れていた高冷地産地も出揃い長野、山形県産中心に安定した入荷となっている。上旬は東京盆需要、中旬は3連休からみのブライダル需要で動きがあるが、下旬は大きな需要も無く落ち着いた取り引き。</p>
	<p>・生育は概ね順調で、平年並みの出荷が見込まれる。 ・一部圃場で、花じみ等が散見される。</p>	<p><b>見通し</b> 長野、山形県産主体で岩手、福島、北海道と産地も出揃い昨年同様安定した出荷が見込まれる。上旬はお盆需要主体、また洋花の日持ちも良くないことからトルコは季節商材としての動きもあり比較的安定した取り引きが見込まれる。</p> <p>大田花き：</p>
	<p>越冬物の生育は概ね順調。春定植については、春先の低温・日照不足の影響から生育は遅れ気味。</p>	<p>FAJ： 高冷地から八重を中心に入荷量増加。旧盆需要はパステル紫中心に引き合い強い。</p> <p>第一花き： 業務・お盆需要主体の流れ、入荷状況によるがお盆以降はやや落ちついた流れが予想され、品種・品質格差による単価差は出る。@105</p>
	<p>会津地方の無加温促成栽培は7月中旬ピークとなっている。抑制栽培の定植作業は8月上旬まで行なわれる予定で、生育は順調である。</p>	
	<p>・生育は順調で切り花品質も良好。 ・神戸地区は8月上旬で出荷終了予定。南房地区は8月中旬で出荷終了予定。</p>	
	<p>作柄は平年並。 高冷地は7月から出荷最盛期となっている。 色はパステル系が多い。</p>	
	<p>季咲きのピークは今週からになるが集中出荷はない見込み。抑制作型の定植作業はほぼ終了。</p>	
	<p>・低温・日照不足の影響により生育が遅れ、盆後に需要向けのものが出荷される見込み。 ・出荷量は、平年並みが見込まれる。</p>	
<p>6月以降の好天により生育は平年並みに回復してきています。(先般の大雨の影響は特に見られない)</p>		



区分		第一花き		大田花き								FAJ	
		月計	前年比	上旬	前年比	中旬	前年比	下旬	前年比	月計	前年比	月計	前年比
シンビジューム	数量	5	105%	10	116%	8	109%	8	122%	27	116%	5	109%
	単価	515	90%	595	106%	457	84%	476	83%	514	92%	620	94%
デンファレ	数量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	129	108%
	単価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	52	109%
アルストロメリア	数量	109	86%	142	78%	125	97%	111	98%	379	89%	242	81%
	単価	67	114%	60	122%	53	102%	54	98%	56	109%	55	110%
ブバルディア	数量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65	80%
	単価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41	105%
シャクヤク	数量	82	195%	261	167%	116	273%	80	495%	459	213%	-	-
	単価	66	81%	62	83%	61	63%	66	68%	62	77%	-	-
ヒマワリ	数量	206	106%	235	77%	362	109%	442	138%	1,040	109%	-	-
	単価	42	93%	55	122%	49	98%	35	78%	44	95%	-	-
クジャクソウ	数量	68	76%	39	53%	37	67%	70	134%	147	80%	90	112%
	単価	40	108%	44	116%	38	95%	32	91%	37	97%	35	114%
リンドウ	数量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75	69%
	単価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57	98%
アスター	数量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58	92%
	単価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42	93%
アイリス	数量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	97%
	単価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	56%
デルフィニューム	数量	611	361%	177	87%	184	144%	188	169%	549	124%	280	116%
	単価	62	98%	63	103%	52	83%	50	75%	55	87%	54	84%
切花総数	数量	7,804	132%	9,528	80%	9,956	103%	11,958	116%	31,443	99%	-	-
	単価	57	106%	61	115%	51	93%	49	107%	53	104%	-	-